

平成 26 年 11 月 4 日

盛岡市長
谷藤 裕明 様

盛岡市議会 会派「絆の会」 平成 27 年度予算要望

絆の会
高橋 重幸
伊勢 志穂
鈴木 俊祐
鈴木 一夫

平成 27 年度事業の予算要望について

盛岡市議会 会派「絆の会」では別紙のとおり事業の予算化を要望いたします。何卒、予算化および実施に向け前年度に増して、ご高配頂きますようお願い申し上げます。

なお、検討の結果につきましては早期に書面にてお知らせ頂ければ幸いです。また、各担当課とのヒヤリングも実施したく存じますので宜しくお願い申し上げます。

◎市長公室関係

- ・地方中枢拠点都市として広域市町との連携で産業振興や医療福祉・防災・環境・交通・教育・人事交流の連携を促進されたい。特に、施設の機能分担や県との二重行政を解消を促進されたい
- ・自治体運営が財政面や上位官庁の視点や誘導策ではなく、市の政策立案力の強化や企画調整力を発揮から、執行できる体制を構築していただきたい
- ・指定管理者制度や委託の検証をされたい。また、収支報告・活動報告について混乱を引き起こさないよう、年度初めから適切な指導をされたい。また従業員の労働条件が劣悪なものにならないよう指導されたい
- ・公共施設のあり方全般について市民への説明会の開催をされたい。
- ・冬季五輪誘致のための調査費の計上をされたい。また、国体以降の活性化として冬季国際スポーツ大会誘致を促進されたい
- ・市の各種審議会や協議会の活性化や各層の参加を強化されたい。また、特定の人へ偏ることを防いで頂きたい
- ・国際会議場の設置および国際会議の誘致や実績を積んで頂きたい。I L C誘致の効果が仙台市に流れないようにされたい

◎総務部関係

- ・東日本大震災被災者に対する支援を継続されたい。それと同時に被災者が盛岡の地域に溶け込むための施策を推進されたい
- ・職員を市外県外国外へ研修で派遣されたい。また職員コンプライアンス教育の徹底をされたい
- ・職員OBを緊急時予備役として招集できる体制を取って頂きたい
- ・地域防災計画の市民への浸透を図られたい。また自主防災隊組織への予算措置を検討されたい
また、災害時の市民への情報提供のあり方について検証されたい
- ・庁舎内における市の情報提供体制の強化をされたい
- ・旧玉山支所の消防屯所へ和室休憩室を整備し、日戸地区防災拠点とされたい
- ・非常勤の障がい者の複数年度採用の方法を検討し、実施されたい。また障がい者法定雇用を維持するようにされたい。
- ・庄ヶ畑防災センターの駐車場の舗装工事を要望
- ・市役所の建て替えについて市民アンケートを実施して頂きたい（場所や合併協定を含め）
- ・本庁や近隣施設（県や放送局と連携）にタクシー乗り場を設置していただきたい
- ・条例を制定するだけでなく、条例の廃止や時代にあった条項の変更も行われたい
- ・洪水ハザードマップの内容を確定前に公表し、市民の意見を反映させていただきたい

- ・自治体クラウドの導入をされたい
- ・未利用市有財産の処分や活用を促進されたい
- ・土地開発公社の今後について示されたい

◎財政部関係

- ・地域の税収が一定程度地区で執行できる枠組みを検討されたい
- ・公共施設等整備基金の計画的な積み増しを図られたい（予防管理の視点を導入）
- ・借入金の更なる圧縮に努められたい
- ・岩手競馬の収支および今後の運営の見通しの説明とあわせて融資についての回収の方向性を示されたい
- ・未収金解消のための施策の実施と収納率の向上を図られたい。市の債権の名寄せを実施され回収を措置されたい
- ・ふるさと納税の促進や広告収入を確保されたい。また寄付をより受け入れするような体制をつくられたい

◎市民部関係

- ・岩手国体の成功に向け市民の力を結集されたい
- ・町内会への補助金を増額されたい
- ・補助金の減額をしておきながら、別の補助金を創設している。以前の水準に戻すことも検討されたい（町内会行事や伝統行事などで補助金の削減がある一方で別口で、補助金の受け取れる制度を作っている現状がある）
- ・歩行者の安全特に通学路の安全対策を強化するためにゾーン 30 の計画的な導入を促進されたい。
- ・特定の市民に複数の役職が集中している実態を把握され、市民参加が市民負担となっていないか実態を調査されたい
- ・町内会に管理を委託している街灯のLED化の促進および交通事故の際の町内会管理の電柱の事故における負担対策について考慮されたい
- ・画期的な自転車走行レーンの延長に併せた形で、自転車の安全走行に関する指導を強化されたい
- ・車道の左側走行と夜間ライト点灯の指導を強化するとともに、国土交通省や警察庁の指導に従い、自転車の原則車道走行及び道路交通法の遵守を徹底するよう働きかけたい
- ・子ども・若者育成支援推進法の趣旨に則り、いわゆるグレーゾーンに属する可能性がある子ども達の早期発見・支援を行われたい。また、支援は受胎時代から切れ目ない支援を実現できるよ

う体制を整えられたい

- ・歩行者用信号機に待ち時間を示す機能を追加されたい（市役所前や開運橋両側、明治橋等）

◎環境部

- ・資源再利用を促進するためにストックヤード設置の補助の件数と補助率の増強を図られたい
- ・地球温暖化防止のための実行ある施策を実施されたい
- ・公共施設の屋根を太陽光発電所とする屋根貸しを行われたい
- ・エネルギーシフトをはかり、地産のエネルギー自給率の向上を図られたい
- ・中小水力発電や風力発電、木質バイオマス発電の積極導入やスマートハウスの導入などエネルギー施策の展開と地域活性化の導入策を図られたい

◎保健福祉部関係

- ・健康寿命の増進とあわせ、その財政的な効果を検証し公表されたい
- ・福祉総合相談窓口への移行を検討されたい
- ・4月1日時点で待機児童をゼロにする措置を取られたい
- ・生活保護の適正な執行をされたい。自立支援の強化とあわせて、不正受給対策を強化されたい
- ・生活困窮者の一部は軽度の障がいや依存症などの病気、虐待やDVなど二次障害などの問題を抱えていることがあり、就労刺激を行うだけでは解決しない。就労準備や家計相談等の支援を早急に行われたい。また、現在行われている学習支援事業の強化を図られたい
- ・県都の責任として生活困窮者自立支援事業は、任意事業も最大限取り組まれたい
- ・乳幼児医療補助の現物支給の実施をされたい
- ・児童虐待などに対する職員の能力向上のため、要保護児童対策地域協議会での事例検討（ケース会議）の件数を大幅に増やしていただきたい。また、市民部や教育委員会、保健所等と連携し、受胎時からの切れ目ない支援を実施する体制を作って頂きたい
- ・市独自の自立支援協議会を作っていただきたい
- ・介護施設の増設、定員増を前倒しで進められたい。空き施設などのあっせんなど他の部署との連携を取られたい。
- ・福祉事業者に対し、市有地の積極的な貸出を行っていただきたい
- ・精神障がい者が地域で暮らせるよう仕組みづくりを講じられたい
- ・障がい者雇用を促進するための対策を講じること
- ・難病患者に対する各種支援を講じられたい

◎商工観光部関係

- ・空き店舗対策の拡大と屋守事業などの仲介事業を市の事業として行えるよう、調査研究を進めてほしい。空き地を食べ物横丁として整備する等テーマ性をもった活用もされたい
- ・アジアの経済発展が地域に浸透するよう工業系・製造系の企業誘致を促進されたい
- ・中小企業振興条例の制定を行い、中小企業振興を実効あるものにされたい
- ・中心市街地のみではなく、バランスの良い街づくりの為の対策を講じられたい
- ・玉山区を含む北東部地域の振興の為、工業団地の整備を促進されたい
- ・観光における二次交通（バス、タクシー・レンタル自転車）利用促進策を講じられたい
- ・一日観光切符など鉄道・バス・観光施設一体となった切符を発行して頂きたい
- ・旧外山御料牧場を示す看板設置や資料の展示をしていただきたい
- ・石川啄木記念館の活性化および函館市・文京区との連携や友好関係の締結を促進されたい
- ・つなぎ温泉の活性化や観光業の活性化を図られたい
- ・産業まつりを盛大に開催されたい。工業系を合体させて広い会場で実施されたい
- ・舟っこ流し行事において常設展示や説明看板の設置、記述本の発行をされたい
- ・盛岡さんさ踊りの全国展開、特に特定の地域で文化として根付く施策の実施をされたい
- ・大型の山車が運行できるよう信号機や電線のあり方を検討されたい

◎農林部関係

- ・盛岡市産材の活用をさらに促進されたい
- ・新規就農者の確保をされたい
- ・日戸地区に生活改善センターの整備をされたい
- ・民有地や住宅地と隣接する山林の伐採や手入れの指導を願いたい。森林管理条例の制定を検討されたい
- ・六次産業化の強化をされたい。販売網の開拓や強化とあわせてまた、甘草（かんぞう）など高付加価値品の栽培を検討されたい
- ・農業と福祉分野の連携を促進されたい。高齢者の生きがいと農業の連携を推進されたい
- ・福祉や教育、コミュニティ形成のための事業に利用する場合、遊休地、耕作放棄地を斡旋する仕組みを検討されたい

◎建設部関係

- ・市営住宅における家賃の適正な納入を促進されたい
- ・市道日戸柴沢線の常光寺より先の拡幅整備及び水路の整備をされたい
- ・市道日戸柴沢線日の出橋の改良（拡幅）を実施されたい
- ・市道津志田白沢線の矢巾町境からの道路建設を促進されたい。各種計画への位置づけや地方中枢拠点都市としての基幹事業として位置づけられたい
- ・中心市街地における使い易い駐輪場の増設を図られたい
- ・高齢者にやさしい除雪体制を実施されたい。雪の塊を自宅前に残さないよう配慮願う。
- ・有料で行う除雪体制の構築や業者登録制度を採用されたい
- ・田沢湖線前潟駅、IGR 下田駅の早期着工を図られたい
- ・仮称南仙北駅の総合計画への格上げを図られたい
- ・山田線の社会実験を成功されたい。また宮古市と活性化協議会をつくり活性化や国の補助金の導入、観光活用についても盛岡市が主導で実施されたい。
- ・東北本線の活性化（IGR と相互乗り入れ）や 701 系電車に転換クロスシートの設置、増結を要請されたい
- ・IGR の車両更新には転換クロスシートの導入を促されたい
- ・仙北町駅橋上化の早期実現
- ・狭隘道路の改良の促進
- ・毘沙門橋をきれいにされたい
- ・自転車レーンの連続した整備並びに交差点、路側帯の整備促進に引きつづきご努力されたい
- ・バス停におけるバスベイの設置を実施されたい。また原則すべてのバス停にベンチを設置するために隣接民有地と固定資産税の減免や提供者へ表彰する制度の創設等ベンチ用地の確保策を促進されたい。バス停の間隔が空いている区間には中間のバス停を増設していただきたい
- ・本宮地区に高速バスのバス停の設置や駐車場を設置いただきたい
- ・円形交差点の導入を図られたい
- ・公共地下道にナンバリングをされたい
- ・国道 46 号線の盛岡から秋田県境までの高規格化をされたい

◎都市整備部関係

- ・内丸官庁街の再開発計画を策定して、県をはじめ各団体との話し合いを始めていただきたい
- ・人口減少時代に促した都市計画の修正にご努力いただきたい
- ・盛岡城跡の鶴ヶ池、亀ヶ池の整備や城跡の樹木の管理をしていただきたい
- ・盛岡城の再建とあわせて下の橋側の民有地を買収して公園化をされたい
- ・松園団地や湯沢団地などの団地の活性化策を講じられたい

- ・旧盛岡機関区の土地利用の方向性を示されたい
- ・土地区画整理事業の現状と今後について市民に伝えるとともに、その保留地処分の徹底をされたい
- ・盛岡南公園の南側敷地（草むら部分）をスポーツグラウンドとして整備して頂きたい
- ・新たな土地利用をする地域での電線地中化や景観意匠施策、融雪対応、自然エネルギーの導入など環境配慮した住宅街を形成されたい。モデル地区をつくられたい。
都市景観賞の地域受賞など景観力が向上するような施策を展開されたい
- ・鉈屋町地区を重要伝統的建造物群保存地区へ指定をして頂きたい

◎中央卸売市場

- ・卸、仲卸の経営実態を的確に把握されたい
- ・市場活性化ビジョンを着実に実行されたい
- ・空き施設の活用と家賃収入を確保されたい
- ・他市場の改革成功例を取り入れ市場の活性化に取り組んでいただきたい

◎上下水道局関係

- ・随意契約を見なおし競争原理の導入を図られたい
- ・上下水道事業における老朽施設の計画的な更新を促進されたい。人口減少に対する施設の集約化や技術の継承を図られたい
- ・災害に対する対策を強化されたい。国土交通省や県と連携した洪水対策の強化や堤防の整備を促進や内水処理対策を示されたい。
- ・松川の安全対策を講じられたい
- ・北上川河川敷の管理を徹底されたい
- ・鉛管の交換を早期に実施されたい

◎市立病院

- ・単年度収支均衡を図られたい。単年度黒字が何年度に達成可能か示されたい。
- ・常勤医師の確保につとめられたい
- ・累積債務 40 億円台に到達しているが、この圧縮のために早期に対策を講じていただきたい
- ・休診している診療科の再開をして頂きたい

◎教育委員会

- 学力の向上とあわせて全国平均をしたまわる体力の一層の向上策を講じられたい
- 職業観・社会観の醸成をされたい。そのために地区の人材を講師として招聘されたい
- 小中、中高連携の強化を図っていただきたい
- 盛岡市立高校の活性化を図られたい。県教育委員会まかせではない、市教育委員会の独自の人事制度や教員配置を通じ、生徒の集まる環境を整備されたい
- 市立高校を活用して、中高一貫（連携）教育を行われたい
- 市内全域の学校教育施設等の整備促進計画案の公表（統廃合含む）をされたい。中学校での先行を行われたい
- 中学校の部活動にかかる費用を助成して頂きたい
- 学校司書の配置をして頂きたい
- 市立図書館の早期整備について教育委員会の考え方を示して頂きたい
- 小中高における特別支援学級の充実をされたい
- 教育予算を増やし、耐震工事・屋根塗装・老朽校舎整備・プール改修など教育条件整備に努められたい
- 盛岡に誇りを持てる小中学生を育てるため先人に限らず現在活躍している地元人を紹介して講演を実施されたい
- 情報教育の更なる推進に向けて、LAN構築・指導者育成に努めること
- 芸術・文化都市条例の制定を行い、それに付随した都市づくりを行うわれたい
- 市立学校の生徒が年一回は市営施設を利用するよう奨励されたい
- 各分野の伝統文化の担い手の相互交流を促進する機会をつくっていただきたい